～～伝笑鳩～～～～第１５号～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

１９９０　１２月　今月の一笑

ジョークの会代表の杉本恭之助さんは、とにかく寝るのが早かったとか。山下さんはそんな杉本さんを見て、こう言った。
「君はとにかく寝るのが早い。頭が枕にくっつく前に、もう寝ている」

～～～

ジョークの会及びその母体となった同巣会の産みの親ともいうべき山下廣藏さんが亡くなられて一年が経ちました。一時的に休刊した『伝笑鳩』も、同好の皆様のご協力に支えられ、なんとか無事に復刊し３月以来、その役割を果たしているのでは、と思っております。山下さんの願いであった「ジョークの輪を広げよう」という思いは、同時に我々の願いでもあります。今後も変集鳥の名に恥じないよう、努力いたしますので、宜しくお願いします。

ニュスをふたつほど。

12月12日（水）日経新聞朝刊の春秋では、一周忌を迎える山下さんの思い出と共に、ジョークの会の今後に対する期待が語られています。また遺稿追悼文集『愛』が山下さんを惜しむ人たちの手でまとまったことが、紹介されています。愛の隣にジョークがあったのだと、改めて感じ入った次第です。尚、文集の中には３月復刊の『伝笑鳩』第６号が全文掲載されました。

もうひとつは嬉しい知らせです。

前号で朝日新聞『ウィークエンド経済』編集長（本物）の岩城元さんが来会されたことを書きましたが、その甲斐あって年明けにビジネスジョーク特集が組まれることになりました。当ジョークの会の案内を書かせて頂きましたので、購読の方は是非お読み下さい。読んだ後は、その部分を切り取り回覧版に挟んで下さい。当会の会員の作品が掲載されるか否かは読んでのお楽しみです。ビジネスジョークという言葉の産みの親も山下さんだと思いますが、これを契機にまた新しい方達と知り合えたら嬉しいですね。

初登場は愛知県／小西祥二さんです。中学校の数学の先生だそうです。『伝笑鳩』が予想以上に印刷が立派だと感心したとか。学校で聞いた話からの笑介をして頂きました。

「先生、イギリスって、ヤードなの、メートルなの？」
「メートルじゃないかなあ」
「じゃ、今度、ヤードになるんだ」
「何で？」
「だって、ニュースで、“メジャー、元に戻そう”だって」
なるほど、イギリスの新首相は、メジャー元蔵相。

サッチャーさんが去っちゃーて、メジャーじゃダメジャーとならなければ、いいですね。

さて、切手の方はお蔭様で、続々と来るので、嬉しくてゾクゾクします。小西さんの他
小川景也・市川精子・曽我雄二・由井丈雄・星野至・和田全弘・高橋良輔（敬省略）
の皆さまです。ありがたい、なら、いもむしがくじら。こんなのあったかな。

大阪にあるユーモア笑学校のダジャレ教室の歌（オーサカ弁版）が届きました。考長は高石市／芝原健夫さんで、生徒共々好調のようです。

作・小西睦子、芝原健夫

ダジャレはオシャレな若返り

1.大阪地下鉄四つ橋で
美人ハンサムギャルオジン
みんなエエ年した生徒
笑学校で笑（ワロ）てます

2.世界情勢マイホーム
何でもネタになりまっせ
お色気得意のオッチャンは
きわどいところでUターン

3.考長センセは年の功
ユーモアダジャレの専門家
うっかりしてたらやられます
後で気づいてコラシモタ

4.ホンネをホンワカ包みこむ
大阪弁はよろしいで
ダジャレはオシャレな若返り
どなたも気軽においでやす

生徒が作った考歌です―という便りでしたが、シャレ教育の効果が十分出ていますね。
続いては、考長自らの手になる今年の思い出です。

１９９０年四字熟語ゴロ合わせ十大ニュース／芝原健夫

為楽侵攻仏手激昂	いらくしんこうぶっしゅげきこう	前門猛虎校門教師	ぜんもんもうこきょうもんきょうし
中東紛争中途運送	ちゅうとうふんそうちゅうとうんそう	西武完勝巨人畜生	せいぶかんしょうきょじんちくしょう
九条曲解苦情満開	きゅうじょうきょくかいくじょうまんかい	自然破壊復元厄介	しぜんはかいふくげんやっかい
泡沫飛散株主悲惨	ほうまつひさんかぶぬしひさん	大臣放言満寺訪日	だいじんほうげんまんでらほうにち
美人薄命断食落命	びじんはくめいだんじきらくめい	東西統一南北討論	とうざいとういつなんぼくとうろん

最初が一寸苦労要約判明でほっとしました。これは猪木奮闘全員解放となり、よかった。また、美人・・とは美空ひばりさんと高峰三枝子さんのことか。考長は、毎年一週間ほど断食するそうですが、幸い「微人長命断食延命」だそうです。
さて、今回考長先生からは大阪弁のシャレも送って貰いました。お試し下さいとのことです。

風呂屋の釜（ゆうばっかり）・うさぎの逆立ち（耳が痛い）・手水鉢の金魚（しゃくにさわる）袖口の火事（手が出ん）・金槌の川流れ（頭が上がらん）

今年は即位の礼もありましたが、神戸市／山本関西さんからは「饗宴の儀では、初めて和食が供され、鯛の姿焼に米国副大統領はこんなものクエールか、と言った」らしいという情報あり。

茨木市／まぁ鈍な小門留美子さんからは『ドラフト雑感』が届きました。
密約だとか囁かれないように／もーときれいにできなかったでしょうか
こーいけばと思うがそうはならず／セッパつまった迷路ってとこですね
ドラフトをチェンジさせるクリーンヒットは／ないものでしょうか

先々月の数の文字遊びにヒントを得て新人五人衆のひとり平田レイ子（礼子改め）さんが、果物籠を持って来ました。参加者全員で堪能しましたのでみなさんにも、おすそ分けしたいと思います。果物は右の絵で笑介しますが、集めるのに苦労されたようなので、一品ずつ披露致します。

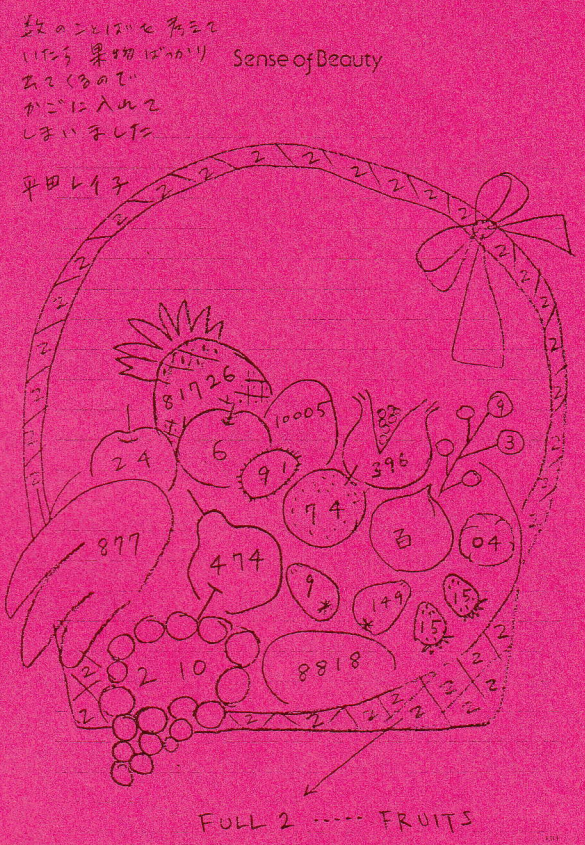
81726, 24, 6, 10005, 91, 396, 93, 877, 474, 74, 百, 04, 9, 149, 15, 2 10, 8818

パイナップル，ふじ，むつ，マンゴー，キュウイー，ざくろ，ぐみ，バナナ，洋梨，梨，桃，レイシ，いちじく，いちじく（読み方がいち・し・く），いちご，ぶどう，パパイヤ

籠は２が一杯でFULL２＝フルツー。

如何でしょうか。

平田さんや豊田さんという主婦パワーによって、ジョークの会にも華が咲き、楽しみが倍増しています。感謝、レイ。



銀座ソニービル裏のラ・ポルタの名物部長奥村篤史さんは、お店のＰＲを持参しましたが、これが百人一首風ラ・ポルタお店紹介です。味付けがよろしいようです。

我が店は都の銀座にしかとあり　余をラポルタと人はいうなり
（我が庵は都の辰己しかぞすむ　世を宇治山と人はいうなり）
我が店はガラス張りなるコーヒーショップ　空きこそ知らねとぎれる間もなし
（我が袖は汐干に見えぬ沖の石の　人こそ知らねとぎれる間もなし）
お客様道行く人に心あらば　今一度の来店またなむ
（小倉山峰のもみじ葉心あらば　今一度の御幸またなむ）

ラ・ポルタとは、イタリア語で「門」という意味だそうです。イタリア・フランス・リヴィエラ風の料理で若いカップルなどに人気があるとか。銀座に出たら是非イタリアと言われた。

ラ・ポルタ　川柳・狂歌ということで、従業員の皆さんに成り代わって奥村さんが詠んだ歌。

ああ僕も一度は食べたいフルコース（従業員）／マネージャーお客の顔がＭＯＮＥＹジャー（マネージャー）／皿割ってその文給料さらわれた（洗い場さん）／リヴィエラを知ってるような嘘をつき（奥村）／僕を振る彼女の好きはフルコース（アルバイト）

チップもらいチップチップチャップチャップランランラン（ウエイトレス）

11月22日例会報告

参加者：ベテラン三人組（曽田英夫・豊田洋代・矢柴成雄）新人四天王（長井敏・横山朝夫・奥村篤史・平田レイ子）読者代表（横浜通雄）新人横山友人（飯田哲雄）変集鳥妹兼手伝い（吉村由美子）変集鳥（野本浩一）　以上11名

飲食物：京樽の江戸前握り・伊勢丹で買った焼き鳥・ビール・奥村さん差し入れのボージョレヌーボーとチーズとパン・平田さん差し入れのデザート（リンゴ・柿）

注．今回のボージョレヌーボーは、フランスのボージョレ地区のヌーボーとした人が手配したものだそうで、日本輸入が昨年より一週間遅れた。

参加費：3千円（会場代＋食事代＋伝笑鳩カンパ＋娯楽費＋教育費、笑費税込み）

それでは主な講演内容につきまして、簡単に笑介致します。

横山朝夫さんは「なぞなぞの面白さ」について書かれた松田道弘：ちくま文庫『ジョークのたのしみ』からの引用でした。なぞなぞは、言語でコミュニケートする人類最古の娯楽であり、偉大な文化遺産、言葉のおもちゃ箱とか。よく似た発音で別の意味を持つ言葉にひっかけたなぞなぞが多いのですが、これがジョークとも言えます。日本だとダジャレですね。

例：「赤ん坊ばかりの国はどこ？」答「ニュージーランド（乳児ランド）」

長井敏さんは読売サラリーマン川柳「昼休みメッシー探す女子社員」から連想して新語作成。ウナヅ君（女性の発言にうなづいて、なんでも同意する人）キャリー君（女性の荷物は厭わずに運ぶ人）ぴあ君（興行チケットを電話で取るために一日を棒に振る人）・・・

平田さん・奥村さんは前頁の作品を笑介、差し入れつきであった為に、面と向かって異論を出す人も無く、全員味の良さにシビレタようでしたね。（味の勝利）

ところで、平田さんのお気に入りはパルコ出版が毎年出している面白『カレンダー』シリーズだそうです。最近のものからいくつか拾い集めて持って来ました、ということで・・・

嘘つきは泥棒の八割／人面救助犬／市街戦からお肌を守る（防弾チョッキ）／ウォッカ公務員（ソ連）／パパはギュウニュウヤ／プリントゴッホ（複製画）／さらしものは何ですか？（井上陽水）／サイは投げられない（ターザン）／踊るヘンテコリン

曽田さんのサラリーマンことわざ笑辞典の推敲も行いましたが、笑介はまたいつか。その代わりに変集鳥の述懐で、ひとつ『ワープロは若いうちに打て』は如何でしょうか。

新年1月は25日に例会を行います。新人も増えるかも知れません。よろしく。

同巣会から

同巣会の新委員を紹介させて頂きます。

代表委員：五十嵐　　会計委員：山下、小林

広報委員：五十嵐、久、福田、野本

運営委員：近藤、島、鈴木、河内　　監事：野尻

企画委員：早川、福田、杉本、藤重　　書記：仁科、小林

同巣会も今年で2年目の活動に入ります。今後も皆さんのオアシスとして活用して頂きますよう、お願い申し上げます。

伝笑鳩第15号
発行　1990.12.21
変集鳥　野本浩一
変集協力　曽田英夫
豊田洋代
神山徹
発行所　神田同巣会